



スポーツ SPORTS

全国で活躍した選手・団体など39人、24団体にスポーツ表彰

～平成22年度小林市体育協会スポーツ表彰式～



謝辞を述べる谷之木陵選手

スポーツで優秀な成績を収めた個人・団体を表彰する小林市体育協会スポーツ表彰式が、2月24日に文化会館で開かれました。式では、同協会の安楽重則会長が「この受賞を契機とし、新たなスタートとして今後も精進を重ね、世界に羽ばたいてくれることを願っています」とあいさつ。賞状を手渡しながら、選手らを激励しました。受賞者を代表してあいさつに立った男子ユースアジア選手権大会で日本代表に選ばれた小林秀峰高校ハンドボール部の谷之木陵選手は「荣誉あるスポーツ賞を頂き心から感謝します。受賞の喜びと、これまで応

- ▼小林R・G(新体操) ▼三松小ハンドボール少年団 ▼三松中男子ハンドボール部 ▼三松中女子ハンドボール部 ▼三松中女子ハンドボール部 ▼小林中男子新体操部 ▼小林中陸上駅伝部

- 【同・中学校の部】 ▼鎌田優実(トランポリン) ▼中山忠優(陸上) ▼吉野(柔道) ▼溝口愛歌

- 【同・一般の部】 ▼岩下慎司(スキー) ▼安藤雄亮(ウエイトリフティング) ▼下別府孝也(同) ▼白石貴裕(同) ▼志賀遼(同) ▼内嶋龍太郎(同) ▼米澤公一郎(同) ▼黒木賢悟(同) ▼杉本理穂(陸上) ▼巢立美樹(同) ▼岩浪幸(同) ▼井手口奏(同) ▼西ノ村尚也(テニス) ▼矢野竜太郎(同)

- ▼黒木沙織(小林テニス協会) ▼谷之木陵(小林秀峰高男子ハンドボール部) ▼竹田善彦(小林秀峰高ウエイトリフティング部) ▼西村延代(小林市陸上競技協会) 【スポーツ優秀賞団体・小・中学校の部】 ▼小林R・G(新体操) ▼三松小ハンドボール少年団 ▼三松中男子ハンドボール部 ▼三松中女子ハンドボール部 ▼小林中男子新体操部 ▼小林中陸上駅伝部

- 【同・高校の部】 ▼小林西高女子ソフトボール部 ▼小林秀峰高新体操部 ▼小林秀峰高男子ハンドボール部 ▼小林秀峰高ウエイトリフティング部 ▼小林秀峰高女子ハンドボール部 ▼小林高駅伝部
- 【同・一般の部】 ▼コスモ(ミニバレーボール) ▼Youモア(同) ▼ホー(同) ▼み(同) ▼ペタン(同) ▼伝心小林(同) ▼レインボー(同) ▼銀杏A(同) ▼ゆり(同) ▼ふれあい(同) ▼第1回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会小林市チーム

- ▼光流空(同) ▼轟木亜間(同) ▼川野(同) ▼村崎秀(同) ▼柏木寛太(同) ▼大牟田恵利奈(同) ▼窪谷早希子(同) ▼鎌田美環(同) ▼田中杏華(同) ▼大木場真由(水泳) ▼古川玲菜(柔道)
- 【同・高校の部】 ▼黒木智紘(柔道) ▼中嶋真太郎(同) ▼宮田(同) ▼雄基(同) ▼外園耕規(少林寺流空手) ▼中嶋優(テニス) ▼朝留涼太(新体操) ▼青屋爵(同) ▼安藤雄亮(ウエイトリフティング) ▼下別府孝也(同) ▼白石貴裕(同) ▼志賀遼(同) ▼内嶋龍太郎(同) ▼米澤公一郎(同) ▼黒木賢悟(同) ▼杉本理穂(陸上) ▼巢立美樹(同) ▼岩浪幸(同) ▼井手口奏(同) ▼西ノ村尚也(テニス) ▼矢野竜太郎(同)

ニュース NEWS

夢と元気と勇気ある小林教育のために

～平成22年度市教育研究センター調査研究発表会並びに教育研究論文・授業論文表彰式～



教育研究論文1席 内山田 博文(紙屋小) 授業論文(映像記録)1席 東迫 健一(永久津中) 学校賞 野尻中学校

市教育研究センター調査研究発表会並びに教育研究論文・授業論文表彰式が2月18日、文化会館で行われました。表彰式には、市内全小中学校から約300人の教職員が参加。表彰式後、小中一貫教育で学力向上の取り組みや、今後の計画の発表が三つの中学校ブロック学校から行われたほか、市教育研

究センターの研究員らによる「児童生徒の「人間力」の向上を図る小林ならではの教育活動の創造に関する研究発表」など、様々な課題解決に向けた具体的な取り組みについて学びました。

- 【教育研究論文】 ▼一席：内山田博文(紙屋小) ▼二席：外山義浩(小林小) ▼二席：道本ゆかり(須木小) ▼三席：阿部泰宏(小林小) ▼三席：富永幸二(野尻小) ▼三席：松尾淳子(栗須小)
- 【授業論文(映像記録)】 ▼一席：東迫健一(永久津中) ▼二席：湯川昌一(南小) ▼三席：岩切隆人(南小) ▼三席：関谷勉(三松中)
- 【学校賞】 ▼野尻中学校
- 【小林市授業力向上モデル委員】 ▼東迫健一(永久津中)

国際交流 WORLD Friendship Day (フレンドシップ・デー) Vol.45



次回は皆さんもぜひ参加ください。一緒に楽しみましょう!

皆さんこんにちは。今年度は口蹄疫でフレンドシップ事業があまりできませんでした。フレンドシップ・キャンプに続き、2月27日に無事に事業ができました。今回は市内の3年生から6年生の小学生が24人参加してくれました。また外国人がニュージーランドとオーストラリア、アメリカとイギリスの4カ国から私も含めて7人が参加しました。今回は、いろいろな国の

ジェスチャーを子どもたちに教えました。例えば、テレビで見ることがあるかも知りませんが、日本で使われる「おいで」のジェスチャーは、欧米などの国で使うと「どっか行け」との意味になります。欧米の「おいで」は日本の動きと同じですが、手のひらが上になります。また親指を立てるのはいろいろな国で「オーケー」と使われますが、アラブの国では大変失礼なジェスチャーになります。外国のお菓子も作りました。今回は外国人のみならず子どもたちから食べていたチョコレート・ピーナッツ・バター・パーとライス・クリスピーを作りました。結構手間がかかるお菓子ですが、子どもたちは上手に作れたと思います。ライス・クリスピーは一番人気だったみたい。料理が終わったら、みんな外国のゲームで楽しく遊べました。ライス・クリスピーを試してみたい方はインターネットでレシピを検索してみてください。おいしいですよ。